

さいわい虹便り



No. 95

発行者 吉田唯之 柳原智江 古賀幸恵 渡辺恵里



一富士二鷹三茄子、初夢で見れると良いな



来年の干支にちなんで兎を中央に配置したリース

以前もご紹介させていただいたさいわい訪問看護ステーションのご利用者、鈴木紀之様の奥様節子様のご紹介をさせていただきます。

作品介绍

十月から、新川崎居宅介護支援事業所に入職いたしました高橋佑果です。これまで、特別養護老人ホーム・デイサービス・訪問介護で約七年、小規模多機能型居宅介護で九年半、介護職としてご利用者の方々と楽しい時間を過ごしてきました。

いつかケアマネジャーになりたい！という思いを抱えながら、この度、第一歩を踏み出しました。

まだまだ勉強中の身ですが、皆様にご教えたいただき精一杯頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



新川崎居宅介護支援事業所
高橋 佑果

新入職者紹介

さいわい虹便りは、ホームページでもご覧いただけます。
(バックナンバーも公開中です。)

さいわい虹だより



<https://sekishinkai-zaitaku.jp>

QRコードからも
アクセスできます





①
身体が不自由で銀行に
行くことができない

このようなことでお困りではなからしょうか？

これからのことに備えて

「暮らし安心ホットセンター」
こんなときほっと

やの川



②
通帳などの大切な書類
や実印をどこにしまっ
たか忘れてしまう



③

訪問販売などで必要の
ないものを購入するよ
うに迫られ困っている



④

今は元気でも将来のこ
とが心配
※成年後見制度の内容や
手続きについて知りたい



川崎市あんしんセンターで相談できます！

あんしんセンターとは、

高齢者や障害者の金銭管理や介護の福祉サービスの契約
書類の管理の相談やお手伝いをしてくれる機関です。
(これらに関しては契約が必要になります。)

あんしんセンターの取組の一部として

○一般相談

(無料で日常的な金銭管理などに関する相談ができます)

○日常生活自立支援事業の実施等

日常生活自立支援事業とは



- サービスを利用できる方は、次の①②③の要件を満たす方です。
- ① 川崎市にお住まいで障害のある方、または六十五歳以上で日常生活に援助が必要な方
 - ② 自分で支払いや重要な書類の保管が困難な方
 - ③ ご本人の意思により利用申し込みができる方

サービスの内容

契約に基づき、日常的な金銭管理サービス

- 生活費の出金などの金銭の出し入れの手続き
- 家賃や公共料金、医療費の支払い手続き等

福祉サービス利用援助

- 福祉サービスの情報提供、利用手続き、利用料金の支払い等のお手伝い。
- 利用料は月額二千五百円（基本料金含む）

書類預かりサービス

利用は、年額三千円または六千円（内容により異なります）



詳しくは、お住まいの区の社会福祉協議会あんしんセンターまでお問い合わせください。

【幸区あんしんセンター】

幸区社会福祉協議会
☎ 044 (556) 5082

【中原区あんしんセンター】

中原区社会福祉協議会
☎ 044 (722) 6122

そして、今、金融機関も

高齢の方の資産を適切に管理・運用することについても、様々な取り組みがあるようです。



「これからどのくらいお金が必要になるの？」それぞれ的人生設計に対するご提案をします！

「高齢の親御さんの資産管理が出来るスマートフォンアプリの開発・提供」（ご家族同士がチャットで共有することも出来るなど！）

「介護や認知症の専門家」がお金の管理や介護のことについて、アドバイスします！

「年金のお届けサービス」（その方の療養状況などにより個別相談）



皆さんも、ご利用の金融機関に、どのようなサービスがあるか、相談してみるのも良いかもしれません！

利用者さん紹介

さいわい訪問看護ステーションのご利用者をご紹介いたします。



川手 ふじ江 様

出身地：山梨県
趣味：裁縫 編み物
日課：新聞を読む

大正七年生まれ、九月に一〇四歳を迎えられました。戦前は川崎市内でご主人とパン屋さんを営んでいらっしやったそうです。

戦後今のお住いの場所に引っ越され、ご自宅で下宿屋さんをされていたそうです。多い時には八人も下宿人を抱え、おひとりで切り盛りされていたとのこと。

「私は百姓の娘だから、働くのが大好きで小さいころからよく働いていましたよ。」とニコニコとお話してくださいました。

手先がとても器用で、若いころから裁縫や編み物がお好きで、時間を見つけてはご自分で型紙から洋服や帽子類の小物をお作りになっていたそうです。

「自分流だから、人様にみせるものでもありませんよ。」とご謙遜されていましたが、細かいところに工夫を凝らし、とても丁寧さが伝わる作品です。

一〇四歳になった今でも、毎日新聞に目を通し、昼間は塗り絵などをして過ごしているそうです。「さいわい虹便り」もお好きで読んでいただけているとのこと、嬉しい限りです。



働き者の手



咲き始めの花びらから散り際の花びらまで色にコントラストを付けて彩色



オリジナルのデザイン



下が巻きスカートになっているセットアップ。自分の体形に合わせて腰回りを留められるように工夫



お手玉、シュシュ、小物入れ。多種多様なモノを作成

編集後記

三年ぶりに行動制限のない年末年始となりますね。感染症対策をしっかり行い、良いお年をお迎えください。



編集者：森由貴 渡邊文祐 本間有由美 新庄裕子 深井純子